

## アルゴリズムとデータ構造 2023 第1回 演習課題 「プログラミングI・IIの復習」

1. 10 個の要素を持つ配列 a の各要素に、0 以上 9 以下のランダムな整数を生成して格納してある。このとき、a[0]が 6 である確率を述べよ。また任意の要素 a[i] が 3 である確率を述べよ。さらに、a の要素からランダムに 1 つを選択してその値を得点とするとき、得点の期待値（無限回試行したときの平均得点）を求めよ。（プログラムは不要）

2. int 型の配列 a を引数に取り（配列の長さは任意）、a の中身を逆の順番に入れ替える Java のメソッドを作成せよ。さらに、長さも要素も異なるいくつかの配列を与える main メソッドを追加して、プログラムの動作をテストせよ。

```
public static void reverse(int[] a) {
    int n = a.length;
    for (int i = 0; i < n / 2; i++) {
        }
```

3. int 型の配列 a と b を引数に取り（配列の長さは任意）、a と b の長さが等しく、内容が完全に等しければ真、そうでなければ偽を返す Java のメソッドを作成せよ。言い換えると、Java 標準の Arrays.equals メソッドと同じものを自作せよ。さらに、長さや要素を変えた何組かの配列を用いて、それが正しい真偽値を返すかテストせよ。

```
public static boolean equals(int[] a, int[] b) {
    }
```

4. 以下の Java プログラムは、何時間何分かを表すデータをキーボードから 2 つ読み込み、合計時間を計算して別の変数に正しい形式で格納してから、それを確認のために画面に表示するものである。空欄を補って完成させよ。  
(例：5 時間 32 分 + 2 時間 43 分 = 8 時間 15 分)

|  |  |
|--|--|
| <pre>import java.util.Scanner; class Jikan {     public class Main {         public static void main(String[] args) {             Scanner sc = new Scanner(System.in);              Jikan j1 =             Jikan j2 =             Jikan j3 =</pre> | <pre>System.out.print("時?"); j1.hours = System.out.print("分?"); j1.mins = System.out.print("時?"); j2.hours = System.out.print("分?"); j2.mins = } }</pre> |
|--|--|

5. 次のプログラムの実行結果を予想し、確認せよ。さらに、表示内容を逆の順番にするには、どう変更すればよいか。

```
public class Main {
    public static void method(int n) {
        System.out.println(n);
        if (n == 0) return;
        method(n - 1);
    }
    public static void main(String [] args) {
        method(5);
    }
}
```